

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第2部門第4区分  
【発行日】平成18年8月31日(2006.8.31)

【公開番号】特開2001-30504(P2001-30504A)  
【公開日】平成13年2月6日(2001.2.6)  
【出願番号】特願平11-208594  
【国際特許分類】

**B 4 1 J 2/165 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 N

【手続補正書】  
【提出日】平成18年7月18日(2006.7.18)  
【手続補正1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】請求項1  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

【請求項1】記録ヘッド(52)の移動範囲内で且つ記録ヘッド(52)の作図範囲外にガイド穴(66)を設け、該ガイド穴(66)にスライド自在にキャップ(108)を弾発配置し、前記記録ヘッド(52)のノズル(52a)を前記キャップ(108)で密閉するようにしたインクジェットプリンタにおけるキャッピング機構において、前記キャップ(108)を、ゴムその他の同効材からなるキャップ本体(67)と金属製のキャップ補強板(69)(71)とより構成し、前記キャップ補強板(69)(71)間に前記キャップ本体(67)を挟圧配置し、前記キャップ補強板(69)(71)を互いに固定し、該キャップ補強板(69)(71)を前記ガイド穴(66)にスライド自在に嵌合したことを特徴とするインクジェットプリンタにおけるキャッピング機構。

【手続補正2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0004  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

【0004】

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するため、本発明は、記録ヘッド(52)の移動範囲内で且つ記録ヘッド(52)の作図範囲外にガイド穴(66)を設け、該ガイド穴(66)にスライド自在にキャップ(108)を弾発配置し、前記記録ヘッド(52)のノズル(52a)を前記キャップ(108)で密閉するようにしたインクジェットプリンタにおけるキャッピング機構において、前記キャップ(108)を、ゴムその他の同効材からなるキャップ本体(67)と金属製のキャップ補強板(69)(71)とより構成し、前記キャップ補強板(69)(71)間に前記キャップ本体(67)を挟圧配置し、前記キャップ補強板(69)(71)を互いに固定し、該キャップ補強板(69)(71)を前記ガイド穴(66)にスライド自在に嵌合したものである。

【手続補正3】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0036  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

【0036】

**【発明の効果】**

本発明は上述の如く構成したので、ゴムキャップをスムーズにガイド穴に沿って昇降させることができ、ゴムキャップを記録ヘッドに正確に密着させることができる。